

フォーラムテーマ:「政策立案の場におけるデザイン思考の必要性」

フォーラムの目的

政策情報学フォーラムは、議論を行う上で時間的制約などがある研究大会などのイベントとは異なり、小規模で政策情報学に関連した様々なテーマを取り扱い、時間をかけた密度の高い議論を行っていくことにあります。また、さまざまな異なる立場の交流と協働の「開かれた対話と創造の場」として構想されており、現実のさまざまな政策問題を探求・検討し、実際にその解決策を提示しながら、社会の持続的発展に寄与することを狙いとしています。

◆開催日時: 2023年7月8日(土) 14:00~16:30

◆開催会場: 東洋大学 白山キャンパス 1号館 6階 1601教室
〒112-0001 東京都文京区白山 5-28-20

◆フォーラムテーマ趣旨:

英国、デンマーク、スウェーデンなど海外では政策立案の現場でデザイン思考が取り入れられており、日本でもいくつかの自治体で政策立案の現場にデザイン思考が取り入れ始めています。今回のフォーラムでは、デザインアプローチを用いた新しい政策立案へと挑戦し、そうした日本の状況をリードしている政府内の「Japan+D」プロジェクトのメンバーをお招きし、政策立案の場におけるデザイン思考の必要性について議論していきます。



◆基調報告講師: 半谷英里子 氏 (経済産業省 Japan+D メンバー)

宇津木達郎 氏 (総務省 Japan+D メンバー)

◆基調報告演題: 「政策とデザイン思考の関連性～政府内「Japan+D」プロジェクトの活動～」(仮)

- ◆プログラム:
- | | |
|-------------|---|
| 14:00-14:20 | 開会挨拶
政策情報学会 会長 市川 顕 (東洋大学)
フォーラム趣旨説明
フォーラム実行委員会委員長 朽木 量 (千葉商科大学) |
| 14:20-15:20 | 基調報告 半谷英里子氏・宇津木達郎氏
「政策とデザイン思考の関連性～政府内「Japan+D」プロジェクトの活動～」(P) |
| 15:20-15:30 | 休憩 |
| 15:30-16:30 | フロア討論・まとめ |
| 17:00-19:00 | 懇親会 (白山駅周辺) |

◆主催: 政策情報学会

◆共催: 東洋大学グローバル・イノベーション学研究センター

◆参加費: 無料 (懇親会に参加される方は別途実費負担となります)

◆出欠連絡の方法: 準備の都合上、出席・欠席に関わらず、7月1日(土)までに政策情報学会 Web サイトから出欠連絡をお願いいたします。

【学会 Web サイト】 <http://www.policyinformatics.org/>

※非会員の方の参加も大歓迎です。当日の参加も歓迎いたします。

問い合わせ先: 政策情報学会事務局 info@policyinformatics.org

交通アクセス: <http://www.toyo.ac.jp/about/access/hakusan/>

- 都営地下鉄三田線「白山」駅 A1 出口から「西門」徒歩 5 分 および A3 出口から「正門・南門」徒歩 5 分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅 A1 出口から「正門・西門」徒歩 7 分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅 1 番出口から「正門」徒歩 5 分
- 東京メトロ千代田線「千駄木」駅 1 番出口から「正門」徒歩 15 分
- JR 山手線「巣鴨」駅 南口から「正門・西門」徒歩 20 分
- 都営バス 10 分(「浅草寿町」行「東洋大学前」下車)
- JR 山手線及び東京メトロ千代田線「西日暮里」駅 および 日暮里・舎人ライナー「西日暮里」駅
都営バス 15 分(「池袋駅東口」行「東洋大学前」下車)

